

# 婦人科癌（卵巣癌）で手術した患者さんを対象とする研究に 対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>産婦人科</u>	職名 <u>講師</u>
	氏名 <u>田中 京子</u>	
	連絡先電話番号 <u>03-5363-3819</u>	
実施責任者	所属 <u>産婦人科</u>	職名 <u>助教</u>
	氏名 <u>岩田 卓</u>	
	連絡先電話番号 <u>03-5363-3819</u>	

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、産婦人科 岩田卓（電話 03-5363-3819）までご連絡をお願いします。

## 1 対象となる方

2009年から2012年に慶應義塾大学病院産婦人科において卵巣癌の手術を受けられた患者の皆様のうち、研究課題「婦人科腫瘍に発現する分子に関する研究」で検体提供の同意をし、さらにその同意書において検体保管と将来の研究への提供について同意している方を対象とします。

## 2 研究課題名

婦人科癌の免疫関連分子の発現検討

## 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室

## 4 本研究の意義、目的、方法

がん患者さんの体内ではがんを排除しようとする免疫が働くことが分かっています。卵巣癌でも免疫を抑制する物質を分泌することが分かっています。本研究では保存されている血液中の、がん細胞や免疫細胞が出す様々な情報伝達物質(サイトカイン)を測定します。さらに、実際にどの細胞がその物質を産生しているかを確かめるため、癌の組織を免疫染色します。また、診療記録(カルテ)の中から、各

種の診療情報(年齢・組織型・進行期・予後など)を記録した上で、免疫の情報とともに分析いたします。これにより、将来、新しい治療として免疫療法の改良につなげることを目的とします。

#### 5 協力をお願いする内容

2009年から2012年に慶應義塾大学病院産婦人科において卵巣癌の手術を受けられた患者さんについて、以下の項目を調査します。

- ・保管されている血液(血漿) 0.5ml
- ・組織免疫染色用の手術検体標本
- ・診療録の情報((年齢・組織型・進行期・予後など))

#### 6 本研究の実施期間

2013年6月20日から2015年3月31日(予定)

#### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

#### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 岩田 卓  
電話 03-5363-3819

以上